
 **日本-アメリカ西海岸間の定期貨物船(NewCentry2)を利用する大気海洋二酸化炭素モニタリング**

1. 識別情報

| | |
|---------|---|
| 名称 | 日本-アメリカ西海岸間の定期貨物船(NewCentry2)を利用する大気海洋二酸化炭素モニタリング |
| メタデータID | NewCentry220221122145516-DIAS20221121113753-ja |

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 名前 | 中岡 慎一郎 |
| 組織名 | 国立研究開発法人国立環境研究所・地球環境研究センター |
| 住所 | 日本, 305-8506, 茨城県, つくば市, 小野川 16-2 |
| 電話番号 | +81-298-50-2499 |
| 電子メールアドレス | nakaoka.shinichiro@nies.go.jp |

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

| | |
|-----------|--|
| 名前 | DIAS事務局 |
| 組織名 | 国立研究開発法人海洋研究開発機構 |
| 住所 | 日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25 |
| 電子メールアドレス | dias-office@dias.jp.net |

3. ドキュメント作成者

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 名前 | 中岡 慎一郎 |
| 組織名 | 国立研究開発法人国立環境研究所・地球環境研究センター |
| 電子メールアドレス | nakaoka.shinichiro@nies.go.jp |

4. データ作成者

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 名前 | 中岡 慎一郎 |
| 組織名 | 国立研究開発法人国立環境研究所・地球環境研究センター |
| 電子メールアドレス | nakaoka.shinichiro@nies.go.jp |

5. ドキュメント作成年月日

2022-11-22

6. データ作成年月日

publication : 2015-11-16

7. データセット概要

7.1 序論

日本-米国西海岸の定期貨物船(NewCentry2)を利用する大気海洋二酸化炭素モニタリングデータ。船の航行情報、下層大気と表層海洋の二酸化炭素データ、大気(気温・湿度・風速・日射量・気圧)と海洋(水温・塩分)の基本的な変数を含む。

7.2 トピックカテゴリ(ISO19139)

oceans

7.3 時間情報

| | |
|-----|------------|
| 開始日 | 2014-04-11 |
| 終了日 | 継続中 |

7.4 地理的範囲

| | |
|------|-----|
| 北限緯度 | 60 |
| 西限経度 | 120 |
| 東限経度 | -70 |
| 南限緯度 | -28 |

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

| キーワードタイプ | キーワード | シソーラス名 |
|----------|---|---------------|
| theme | Oceans > Ocean Chemistry > Carbon Dioxide, Atmosphere > Atmospheric Chemistry > Carbon and Hydrocarbon Compounds > Carbon Dioxide, Atmosphere > Atmospheric Pressure > Sea Level Pressure | GCMD_science |
| theme | In Situ Ocean-based Platforms > SHIPS, | GCMD_platform |

| | | |
|-------|---|---------------|
| theme | 二酸化炭素, CO2分圧, CO2, 貨物船, 海洋表層, 洋上大気CO2 | No_Dictionary |
| theme | Carbon Dioxide Concentration, Carbon Dioxide Partial Pressure, Ocean Salinity, Surface Atmospheric Pressure (= surface pressure), Sea Surface Temperature, Carbon in Subsurface Ocean | GEO_COP |

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

| キーワードタイプ | キーワード | シソーラス名 |
|----------|--|---------------|
| theme | DIAS > Data Integration and Analysis System | No_Dictionary |

7.8 データセットに関するオンライン情報

NewCentry2の詳細説明 : <http://nc2.soop.jp/>

データ項目の説明 : <http://nc2.soop.jp/data/pub/desc/>

環境研究所website : http://db.cger.nies.go.jp/gem/moni-e/warm/N_Pacific/jc01.html

DIASデータファイルダウンロードサイト : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:258>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

| 配布識別名 | 配布バージョン | 配布に関する説明 |
|-------|---------|----------|
|-------|---------|----------|

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

このデータセットは国立環境研究所・地球環境研究センターが地球環境モニタリング事業の一環として収集したものです。データ入手方法については必ず国立環境研究所地球環境研究センターにお問い合わせ下さい。データ利用者は、利用に際し、データ保有者と調整が必要です。目的に応じてデータ保有者を共著者にすることを求められます。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上发表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること。また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること。

“本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。”

13. 参考文献

| |
|--|
| Copyright(c) 2006-2021 Data Integration & Analysis System (DIAS) All Rights Reserved. This project is supported by "Data Integration & Analysis System" funded by MEXT, Japan |
|--|